

小児インフルエンザワクチン 任意接種費用を一部助成します



☎健康推進課 ☎0422-24-8050

予防接種を受けることで、発症や重症化を防ぐことに一定の効果があるとされています。

※取り扱うワクチンは医療機関によって異なります。

📅10月1日(木)～令和9年1月31日(日) 📍市内協力医療機関(市HP参照)

📄母子健康手帳、本人確認書類 📍市内協力医療機関へ

使用 ワクチン	インフルエンザHAワクチン (不活化ワクチン)	経鼻弱毒生 インフルエンザワクチン (生ワクチン)
対象者	接種日時点で 生後6カ月～13歳未満の市民	接種日時点で 2～13歳未満の市民
接種回数	2回 ※1	1回
接種間隔	2～4週の間隔を空ける	
助成上限額 ※2	2,000円/回	4,000円

※1 1回目接種時に12歳で、2回目接種時に13歳の誕生日を過ぎた方は、医師が2回目の接種を必要と判断した場合のみ助成対象です。

※2 接種費用から助成額を差し引いた額が、自己負担額です。助成が受けられるのは、いずれかのワクチンに限ります。



みたかデジタル商品券

購入期限は9月30日(水)です



☎同商品券コールセンター ☎0120-58-2525
(午前10時～午後6時)

同商品券は、市内を中心に約560店舗で、10月31日(土)まで利用できます。当選された「みたかデジタル商品券」の購入期限は、9月30日までです(当選口数を上限として購入できます)。

詳しくは、同商品券専用Webサイトでご確認ください。



千羽鶴のご献呈 ありがとうございました

☎平和人権課 ☎0422-29-9032

8月15日に三鷹市公会堂光のホールで実施した「戦没者追悼式並びに平和祈念式典」に、以下の方々から千羽鶴をご献呈いただきました。ご協力ありがとうございました。

敬称略・順不同

三鷹市遺族会、フレンド(ヒサ子・マチ子・ミサ子・ミチ子・レイ子)、浅野泰子、三鷹駅前立寄りサロン、榎本みさ、介護施設ひだまり、亀の会、河添真歩、きらめき桜の会、小松、塩野サザエ、清水祥子、新川中原住民協議会と地域のみなさま、新日本婦人の会三鷹支部、高橋潤子、竹中和子、田辺絹代、束尾盛昭・加代子、デイサービスエバーグリーン三鷹新川ヴィレッジ、野島くに子、能勢晴江、浜中睦美、一ツ橋初子、藤井隆子・知子、久保路子、ほのぼのネット深大寺北班、三鷹市赤十字奉仕団、南三鷹教会ベテルの会、宮崎智恵子、三鷹市医療と福祉をすすめる会、夏!体験ボランティア同、古川敏雄、細川洋子、三鷹市の福祉をすすめる女性の会、小幡嘉雄・愛子、成田富貴子、地域ケアネットワーク新川中原、田村、田村玲子・千葉たか子・小野寺三南子・山田博美、齊藤くに子、匿名10名



高齢者の方へ

10月から①インフルエンザ、 ②新型コロナウイルス感染症の 予防接種費用を一部助成します



☎健康推進課 ☎0422-24-8050

実施医療機関など、詳しくは『広報みたか』10月6日号でお知らせします。

📅10月1日(木)～①令和9年1月31日(日)、②9年3月31日(水) 📍接種日時点で65歳以上の市民、または60～

64歳の市民で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活が極度に制限される程度の障がいや、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいのある方

💰自己負担額①2,500円、②7,500円

◆予診票は市から個別に郵送します

これまで予診票は医療機関で配布していましたが、今年度は9月末頃に、65歳以上の方と実施期間中に65歳になる方へ、予診票などを送付します。接種の際は、送付した予診票を必ずお持ちください。

※65歳の誕生日前日から費用助成の対象です。



連載第10回

福祉Laboどんぐり山



介護をもっと身近に学ぶ —暮らしに生かす学びと体験—

☎同施設 ☎0422-24-7099

同施設の「介護人財育成センター」では、介護について気軽に学び、その学びを自分や家族の暮らしに生かしていただけるよう、市民の皆さんに向けてさまざまな研修や講座を実施しています。

認知症に関する取り組みとしては、VR(仮想現実)を活用して、当事者やその家族の視点に立って体験できる講座のほか、相手の気持ちを尊重した接し方やコミュニケーションについて学び研修を行っています。また、おむつや排せつ関連機器の展示をはじめ、日々の生活や介護に役立つ実践的な排せつケアの知識を学ぶ講座も開催しています。さらに、住み慣れた自宅で安心して暮らし続けるため、住宅改修の考え方や、一人ひとりの暮らしに合った福祉用具の選び方・活用方法についても学ぶことができます。

介護は、誰もが向き合う可能性のあるテーマです。介護について知ることは、自分や家族のこれからを考え、自分らしく暮らし続けることにもつながります。今後も、介護に関するさまざまな情報や学びをお届けしていきます。

市民向け講座

第2弾

自分らしい終の住処のために



在宅での療養生活を支える訪問看護や、医療ニーズに対応した施設・サービスについて学びます。将来に備え、自分らしい暮らしについて考えてみませんか。

📅📍10月21日＝三鷹ネットワーク大学、28日＝同施設、いずれも水曜日午後1時～2時30分 📍在勤・在活動を含む市民各30人 📍市HP、または同施設 ☎0422-24-7350へ(いずれも先着制)

※28日は市役所からの送迎バスあり。



調理実習

やわらか食



高齢者が食べやすい「やわらか食」をテーマに、身近な食材を使った調理実習を行います。家庭でも取り入れやすい調理の工夫やポイントを学びます。

📅10月22日(木)午前11時～午後1時 📍在学・在勤を含む市民とその家族12人 📍同施設(市役所からの送迎バスあり) 📍多摩小金井認定栄養ケア・ステーション管理栄養士の斎藤恵子さん 📄エプロン、タオル、三角巾 📅10月19日(月)までに市HP、または同施設 ☎0422-24-7350へ(初参加者を優先して先着制)